

令和元年10月24日
仙台管区気象台

令和元年台風第19号による大雨と暴風・高波について

～東北地方災害時気象資料を作成、公表しました～

台風第19号の接近・通過に伴い、東北地方では10月11日から前線の影響で雨が降り出し、12日夕方から13日明け方にかけては局地的に猛烈な雨となりました。

10月11日から13日までの雨量は、太平洋側の広い範囲で200mm以上となり、福島県川内453.0mm、宮城県丸森町筆甫607.5mm、丸森441.0mm、仙台401.0mm、岩手県普代467.0mm、岩泉町小本450.0mm、宮古416.5mmなど、多い所では10月1か月分の平年値の3～4倍の雨量となりました。

この一連の気象の概況等を「東北地方災害時気象資料」としてまとめました。

東北地方災害時気象資料には、気象レーダー画像や、主な地点の降水量などの気象データなどを掲載しています。

仙台管区気象台ホームページに掲載していますので、以下のURLから入手し、ご利用ください。

仙台管区気象台HP：<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>

東北地方災害時気象資料（令和元年台風第19号による大雨と暴風・高波）

<https://www.jma-net.go.jp/sendai/yohou/saigaijisokuhou/T1919touhoku.pdf>

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 高内・菅原

電話 022-297-8160

FAX 022-297-5615